

# アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

※ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

## 大 学

広島工業大学は、「建学の精神」及び「教育方針」に則り、ディプロマ・ポリシーに定めた学修到達目標を実現できる潜在的な力を有した学生を求めて、大学院各専攻及び各学部の入学者受入れ方針を定めます。この方針に基づき、能動的かつ主体的に行動する

学生を受入れ、特色ある教育・研究を展開して、社会に奉仕する倫理観ある技術者を育成します。

## 工 学 部

工学部では、ディプロマ・ポリシーに基づき、工学に関するものづくり関連知識と技能に深い関心を持ち、その課題発見と解決の意欲に溢れ、人間力豊かな人材を育成するために、次のような入学者を求めています。

### 〈知識・技能〉

■工学を学ぶ上で必要な「数学」「理科」「英語」などの基礎科目について、高等学校の教科書レベルの基礎的な知識を有し、主体的な学修に意欲を持つ人。

### 〈思考力・判断力・表現力等の能力〉

■工学を志向し、物事を多面的に思考して判断した上で、自分の考えを論理的に表現し、伝える能力を持つ人。

### 〈主体性を持ち多様な人々と協働して学ぶ態度〉

■工学技術における様々な問題に関心を持ち、課題を解決するために、他者と協働しながら、身に付けた知識を役立てたいという意欲を持つ人。

### ●入学者選抜の方針

工学部では、上記に示す人材を選抜することを目的とし、次の入学者選抜制度を設けています。

- 総合型選抜(学科課題型)では、基礎力を測る適性検査、調査書、学科課題及び面接により、工学分野における能力、意欲及び適性を多面的かつ総合的に評価します。
- 総合型選抜(自己推薦型)では、基礎力を測る適性検査及び面接により、工学分野における能力、意欲及び適性を多面的かつ総合的に評価します。
- 学校推薦型選抜(指定校制)では、基礎力を測る適性検査、調査書及び面接により、技術を学びたいという具体的かつ強い意志を総合的に評価します。
- 学校推薦型選抜(公募制)では、適性検査により基本的な学力を評価するとともに、調査書により、学びたい意志を示す活動実績を評価します。
- 一般選抜(A日程及びB日程)では、記述式を含む学力試験により工学を学ぶ上で必要な基礎科目の学力を評価します。
- 一般選抜(C日程)では、記述式総合問題により技術を学ぶ上で必要な科学的な能力を評価するとともに、面接により、工学を学びたいという具体的かつ強い意志を評価します。
- 大学入学共通テスト利用選抜では、大学入学共通テストの成績により工学を学ぶ上で必要な基礎科目の学力を評価します。

## 情報学部

情報学部では、ディプロマ・ポリシーに基づき、情報に関するものづくり関連知識と技能に深い関心を持ち、その課題発見と解決の意欲に溢れ、人間力豊かな人材を育成するために、次のような入学者を求めています。

### 〈知識・技能〉

■情報学を学ぶ上で必要な「数学」「理科」「英語」「国語」「地理歴史、公民」などの基礎科目について、高等学校の教科書レベルの基礎的な知識を有し、主体的な学修に意欲を持つ人。

### 〈思考力・判断力・表現力等の能力〉

■情報学を志向し、物事を多面的に思考して判断した上で、自分の考えを論理的に表現し、伝える能力を持つ人。

### 〈主体性を持ち多様な人々と協働して学ぶ態度〉

■地域社会や国際社会における様々な問題に関心を持ち、課題を解決するために、他者と協働しながら、身に付けた知識を役立てたいという意欲を持つ人。

### ●入学者選抜の方針

情報学部では、上記に示す人材を選抜することを目的とし、次の入学者選抜制度を設けています。

- 総合型選抜(学科課題型)では、基礎力を測る適性検査、調査書、学科課題及び面接により、情報学分野における能力、意欲及び適性を多面的かつ総合的に評価します。
- 総合型選抜(自己推薦型)では、基礎力を測る適性検査及び面接により、情報学分野における能力、意欲及び適性を多面的かつ総合的に評価します。
- 学校推薦型選抜(指定校制)では、基礎力を測る適性検査、調査書及び面接により、技術を学びたいという具体的かつ強い意志を総合的に評価します。
- 学校推薦型選抜(公募制)では、適性検査により基本的な学力を評価するとともに、調査書により、学びたい意志を示す活動実績を評価します。
- 一般選抜(A日程及びB日程)では、記述式を含む学力試験により情報学を学ぶ上で必要な基礎科目の学力を評価します。
- 一般選抜(C日程)では、記述式総合問題により技術を学ぶ上で必要な科学的な能力を評価するとともに、面接により、情報学を学びたいという具体的かつ強い意志を評価します。
- 大学入学共通テスト利用選抜では、大学入学共通テストの成績により情報学を学ぶ上で必要な基礎科目の学力を評価します。

## 環境学部

環境学部では、ディプロマ・ポリシーに基づき、自然環境、社会環境及び人間環境に関するものづくり関連知識と技能に深い関心を持ち、その課題発見と解決の意欲に溢れ、人間力豊かな人材を育成するために、次のような入学者を求めています。

### 〈知識・技能〉

■環境学を学ぶ上で必要な「数学」「理科」「英語」「国語」「地理歴史、公民」などの基礎科目について、高等学校の教科書レベルの基礎的な知識を有し、主体的な学修に意欲を持つ人。

### 〈思考力・判断力・表現力等の能力〉

■環境学を志向し、物事を多面的に思考して判断した上で、自分の考えを論理的に表現し、伝える能力を持つ人。

### 〈主体性を持ち多様な人々と協働して学ぶ態度〉

■自然環境、社会環境及び人間環境における様々な問題に関心を持ち、課題を解決するために、他者と協働しながら、身に付けた知識を役立てたいという意欲を持つ人。

### ●入学者選抜の方針

環境学部では、上記に示す人材を選抜することを目的とし、次の入学者選抜制度を設けています。

- 総合型選抜(学科課題型)では、基礎力を測る適性検査、調査書、学科課題及び面接により、環境学分野における能力、意欲及び適性を多面的かつ総合的に評価します。
- 総合型選抜(自己推薦型)では、基礎力を測る適性検査及び面接により、環境学分野における能力、意欲及び適性を多面的かつ総合的に評価します。
- 学校推薦型選抜(指定校制)では、基礎力を測る適性検査、調査書及び面接により、技術を学びたいという具体的かつ強い意志を総合的に評価します。
- 学校推薦型選抜(公募制)では、適性検査により基本的な学力を評価するとともに、調査書により、学びたい意志を示す活動実績を評価します。
- 一般選抜(A日程及びB日程)では、記述式を含む学力試験により環境学を学ぶ上で必要な基礎科目の学力を評価します。
- 一般選抜(C日程)では、記述式総合問題により技術を学ぶ上で必要な科学的な能力を評価するとともに、面接により、環境学を学びたいという具体的かつ強い意志を評価します。
- 大学入学共通テスト利用選抜では、大学入学共通テストの成績により環境学を学ぶ上で必要な基礎科目の学力を評価します。

## 生命学部

生命学部では、ディプロマ・ポリシーに基づき、健康な社会の形成に関するものづくり関連知識と技能に深い関心を持ち、その課題発見と解決の意欲に溢れ、人間力豊かな人材を育成するために、次のような入学者を求めています。

### 〈知識・技能〉

■生体医工学又は食品生命科学を学ぶ上で必要な「数学」「理科」「英語」などの基礎科目について、高等学校の教科書レベルの基礎的な知識を有し、主体的な学修に意欲を持つ人。

### 〈思考力・判断力・表現力等の能力〉

■生体医工学又は食品生命科学を志向し、物事を多面的に思考して判断した上で、自分の考えを論理的に表現し、伝える能力を持つ人。

### 〈主体性を持ち多様な人々と協働して学ぶ態度〉

■健康な社会の形成における様々な問題に関心を持ち、課題を解決するために、他者と協働しながら、身に付けた知識を役立てたいという意欲を持つ人。

### ●入学者選抜の方針

生命学部では、上記に示す人材を選抜することを目的とし、次の入学者選抜制度を設けています。

- 総合型選抜(学科課題型)では、基礎力を測る適性検査、調査書、学科課題及び面接により、生体医工学分野又は食品生命科学分野における能力、意欲及び適性を多面的かつ総合的に評価します。
- 総合型選抜(自己推薦型)では、基礎力を測る適性検査及び面接により、生体医工学分野又は食品生命科学分野における能力、意欲及び適性を多面的かつ総合的に評価します。
- 学校推薦型選抜(指定校制)では、基礎力を測る適性検査、調査書、面接により、技術を学びたいという具体的かつ強い意志を総合的に評価します。
- 学校推薦型選抜(公募制)では、適性検査により基本的な学力を評価するとともに、調査書により、学びたい意志を示す活動実績を評価します。
- 一般選抜(A日程及びB日程)では、記述式を含む学力試験により生体医工学又は食品生命科学を学ぶ上で必要な基礎科目の学力を評価します。
- 一般選抜(C日程)では、記述式総合問題により技術を学ぶ上で必要な科学的な能力を評価するとともに、面接により、生体医工学又は食品生命科学を学びたいという具体的かつ強い意志を評価します。
- 大学入学共通テスト利用選抜では、大学入学共通テストの成績により生体医工学又は食品生命科学を学ぶ上で必要な基礎科目の学力を評価します。